

第28回全日本U-12フットサル選手権大会釧路地区予選

開催要項

- 目的** 日頃の練習成果を競い、より高度なフットサル技術のレベル向上を目指す。
また、フットサルを通じて、青少年の健全な心身の発育・発達を図る。
 - 名称** 第28回全日本U-12フットサル選手権大会釧路地区予選
 - 主催** 釧路地区サッカー協会 釧路フットサル連盟
 - 主管** 釧路地区サッカー協会4種委員会
 - 後援** 釧路市教育委員会
 - 期日** 平成30年2月10日(土)、11日(日)
 - 会場** 共栄小学校体育館、鶴野小学校体育館
 - 参加資格**
 - 平成29年度(公財)日本サッカー協会第4種・女子に加盟登録したチーム及び選手。
 - 1登録チームから複数のチームで参加できる。
 - 4種委員長が認めた場合に限り、合同チームで参加できる。ただし、合同チームは複数エントリーはできない。
 - 1チームの選手エントリーは20名以内とし、5年生以下の学年構成とする。
 - 本大会参加選手は、スポーツ安全協会傷害保険もしくはこれに準ずる傷害保険に加盟していること。
 - 帯同審判を2名以上帯同できるチーム(うち1人はフットサル3級以上の審判)。
 - 競技方法**
 - 競技方法は、1次ラウンド、トーナメント方式とする。
 - 1次ラウンド1位・2位のチームが決勝トーナメントに進出する。
 - 1次ラウンド3位・4位のチームでフェニックストーナメントを行う。
 - 1次ラウンドの順位は、勝点(勝ち3、引き分け1、負け0)・当該チーム間の対戦成績、当該チーム間の得失点差、当該チーム間の総得点、グループ内の総得失点差、グループ内の総得点の順とし、同結果の場合はPK方式(3名)で決する。3チーム以上同率の場合は、抽選で決する。1つでも試合を棄権したチームは全ての結果を0-5の敗戦とする。
 - 試合時間は1次ラウンド20分(10分ハーフ・ハーフタイム3分)のランニングタイムとする。決勝トーナメントは24分(12分ハーフ・ハーフタイム3分)のランニングタイムとする。フェニックストーナメントは20分(10分ハーフ・ハーフタイム3分)のランニングタイムとする。
 - トーナメントで勝敗が決しない場合は、PK方式(3名)にて次回進出チームを決する。決勝トーナメントの準決勝・3位決定戦・決勝のみ10分間(5分ハーフ)の延長戦を行い、それでも決しない場合は、PK方式(3名)で決する。
 - 3位決定戦を行う。
- 競技規則**
 - 競技規則は、本年度(公財)日本サッカー協会制定の『フットサル競技規則』による。
 - 試合ごとのチーム構成は、指導者4名、選手15名以内とする。
 - 参加チームは試合開始前にメンバー表を提出する。
 - 第1試合に提出したメンバーが、本大会のエントリー選手となる。
 - 本大会において退場させられた者は、次の1試合に出場できない。
 - そのチームの最終試合の場合は、次のエントリー大会に持ち越す。
 - 1試合停止以降の処置については、本大会の規律委員会で決定する。
 - 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
 - 1次ラウンドにおける警告1回は、トーナメントに持ち越さない。
 - 試合球はフットサル用3号球(公認球)とし、事務局で用意する。
 - 競技者のシューズは、靴底の接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズとする(着色シューズは使用できない)。
 - レガースの着用を義務付ける。装飾品は全て取り外すこととする。
 - ユニフォームは正・副2枚以上用意する。
 - ピッチサイズは各体育館のサイズとするが、横は18mとする。センターサークル半径2.5m、ペナルティエリアは1/4円の半径5m、ペナルティーマーク5mとする。
- 道東大会** 優勝、準優勝、第3位のチームは、平成30年3月17日(土)に釧路町で開催される、道東ブロック大会への参加を義務づける。
- 参加申込** 年度当初のエントリーに変更がある場合は、12月11日(月)までに、4種委員長に連絡する。
- メンバー表** 大会プログラム用のメンバー表は、1月15日(月)までに4種委員長へ送付する。
- 組合わせ** 1月16日(火)の監督会議にて行う。
- 開会式** 行わない。
- 閉会式** 決勝戦終了後、決勝戦会場で行う。
準決勝まで残ったチームの選手・監督は、全員参加することを基本とする。
- その他**
 - 本大会の参加料は、1チーム10,000円とする(うち4,000円は北海道サッカー協会登録料)。
 - 1次ラウンドにて4種サッカー登録選手証の確認を行う。
 - 交代要員は、交代の直前を除き、ユニフォームと異なる色のビブスを着用すること。
 - 本年度トラック協会杯ベスト4チームをブロックシードする。
 - 出場チームは、フットサル3級以上の審判、あるいは3級の強化指定を受けた審判を1名以上帯同する。帯同できない場合は、不帯同審判料を事務局に支払う。
 - 全道大会は平成30年7月に開催される(江別市予定)。道東ブロック大会を勝ち抜くと、全道大会への参加が義務づけられるため、全道大会に出場する意志のあるチームのみが本地区予選に参加できる。